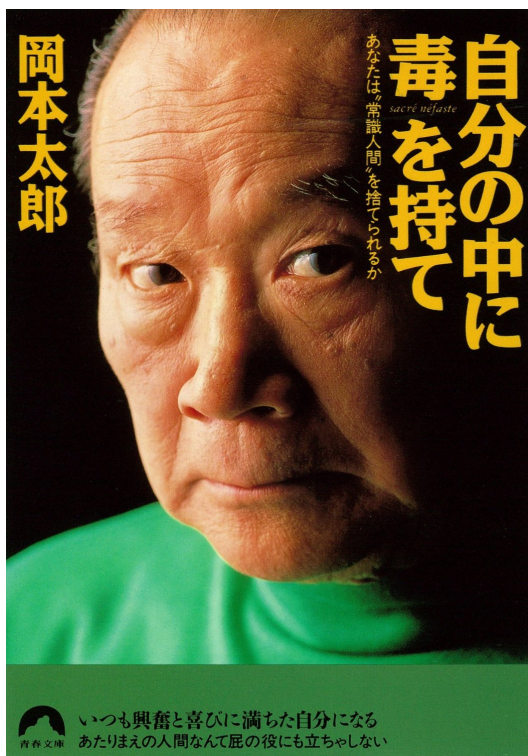


課題：ブックレポート

- 岡本太郎著『自分の中に毒を持って』(青春出版社、1993年)を購入し、一冊を(再度)精読しなさい。一般に、アマゾン(www.amazon.co.jp)の中古図書を購入すると割引率が多い。
- 岡本太郎の考え方をあなたの言葉でまとめなさい(2ページを超えないように、1600字程度)。
- 岡本太郎の考え方を具体的に応用して、あなたの人生を変えなさい。自分の人生をどのように変えたか、どう行動したか、その理由は何か、あなたの変化と行動がもたらした結果と顛末をまとめなさい。
- 提出方法:
 - 課題×切: 1月31日(日)。
 - 電子ファイルをメールにて、樋口(higuchi @ okinawa-u.ac.jp)まで送付のこと。
 - メール表題に、「問題発見演習 II ブックレポート」「提出者名(あなたの氏名)」を表記のこと。
- 本課題が不可であれば、単位を獲得をすることができない。



著者が1993年に出した文庫本の新装版。亡くなる3年前に書き残した。

今を生きる人々を叱咤激励している。自分の人生を振り返って、この世に生まれ出た瞬間から(覚えているわけではないだろうが)、小学校時代、パリ留学時代、今日に至るまでを「決められた枠にはまらずに、自分の思いを爆発させ続けてきた連続だ」と言う。

著者の主張は明快だ。「集団に馴染むために個性を殺すな。1人ひとりが本気で考え、自分の思いを爆発させなければ、世界はつまらなくなる」。

何かを生み出すためには、自分を追い込むことが必要だ、という言葉は芸術家として生き抜いた著者の叫びだ。

数々の前衛的な芸術作品に込められた熱く厳しいメッセージが伝わってきて、勇気づけられる。

(アマゾンの商品説明より抜粋)

2016年1月6日掲示